

藤沢市立学校施設再整備第 1 期実施計画 (案) について

1 学校施設再整備第 1 期実施計画策定について

学校施設は昭和 40 年代から 50 年代にかけ、児童・生徒の急増にあわせ日本全国で多くが建設され、これらの施設が老朽化による更新時期を迎えつつあるなか、いかに施設整備を図っていくかが全国的に大きな課題となっています。本市においても例外ではなく、その対策を計画的に実施していくため「学校施設再整備計画」の策定が求められています。

教育委員会では、平成 26 年度に「藤沢市立学校施設再整備基本方針」を策定し、学校施設整備の基本的な考え方を整理しました。この基本方針に基づき、平成 27 年度に整備対象校を個別に整理し、各校において想定される具体的な整備手法、事業優先度、事業スケジュール、想定事業費等を検討し、第 1 期実施計画 (案) を策定したことから報告するものです。

2 第 1 期実施計画策定の取組

(1) 耐力度調査の実施

6 月～8 月、小学校 4 校、中学校 2 校の耐力度調査を実施しました。

(2) 計画素案の策定

9 月～10 月、耐力度調査結果及び各学校の個別の状況を基に部内検討会において検討し、基本方針の 3 つの柱 (①老朽施設の解消、②既存施設の適正な管理、運営、③学校規模の適正化・学校の統廃合の検討) に沿った計画素案としてまとめました。

(3) 関係各課、校長会からの意見集約及び調整

11 月～1 月、部内検討会でまとめた計画素案を庁内関係各課へ提示し、意見聴取及び内容調整を図るとともに、小学校・中学校両校長会から意見を聞き、これらの意見集約結果を計画 (案) に反映しています。

3 市議会への報告

平成 28 年 2 月市議会定例会子ども文教常任委員会で報告していきます。

以 上